

あしきた町議会だより

あしきた

第28号
平成24年
2月10日発行

発行／熊本県芦北町議会 編集／議会広報特別委員会 TEL(0966)82-2511 FAX(0966)82-2894



あしきたフットボールデー2011
主催:芦北町サッカー協会 協力:熊本日日新聞芦北町販売店グループ

12月23日 岩崎グラウンド

- 12月定例会・臨時議会
..... P2~3
- 一般質問
..... P4~7
- 議会のうごき・編集後記
..... P8



Jリーガーと一緒に練習

12月定例議会



12月定例会は、12月15日に招集され、16日までの2日間の会期で開催した。

上程された議案は、平成23年度一般会計補正予算ほか、特別会計補正予算2件、条例の制定1件、公有水面埋立1件、人権擁護委員の推薦2件で、平成23年度一般会計補正予算については賛成多数で可決し、ほかの議案については、全会一致で原案のとおり可決した。

また、陳情は1件を採択し、7件については各所管の委員会へ付託した。一般質問には4議員が登壇し、執行部の考えをたじた。

主な質疑

“一般会計補正予算”

質 債務負担行為（スクールバス）について、2点お尋ねしたい。

- ① 契約の相手方は1社か、それとも複数か。
- ② 新規の業務委託料の限度額が前年度より増額になっているが、新規以外で増額になった要因はなにか。

答 ① 契約の相手方は1社である。

② 計石小学校再編によるスクールバスの業務委託料分が増えている。

質 町有施設整備基金とまちづくり振興基金の現在の積立金はいくらか。

答 23年度末見込額は、町有施設整備基金4億9,435万7,852円、まちづくり振興基金6億25万円である。

質 マイクロボスの業務委託は、町外業者になっているが、町内に資格をもった業者はいないのか。

答 決定的な資格というものは、きちつとしていない。現在、町内には対応出来る業者がないと判断している。

質 大野温泉センターの道の駅登録へ向けて整備するということが、現在と比較し、道の駅として指定された場合の費用対効果は。

答 現在、水俣の道の駅の状況を参考にしながら取組んでおり、来館者の2割増しを目指している。

質 芦北漁協の共同利用施設整備費では、浮き桟橋と他に何を整備するのか。また、港湾管理費の女島埋立地道路舗装工事は、女島活力センターの付帯工事なのか。

答 クマモト・オイスターの滅菌処理機関連の海水ろ過器修繕、製氷ポンプ取替を行う。港湾管理費は、県事業への負担金であり、女島活力センターの付帯工事ではない。

補正予算を可決

一般会計各特別会計(増額分)をあわせて3億805万3,000円

会計名	補正額(増額)	補正後の総額
一般会計	2億9,013万円増	102億6,626万7,000円
国民健康保険事業特別会計(事業勘定)	364万9,000円増	33億 806万1,000円
国民健康保険事業特別会計(直診勘定)	1,044万8,000円増	7,324万8,000円
町有温泉事業特別会計	382万6,000円増	1億1,632万6,000円

◎補正予算の主な内容(一般会計)

白岩地区排水路整備工事	1,918万円
岩崎樋門修繕工事	946万円
海浜公園ペアリフト主電動機オーバーホール工事	391万円
御立岬温泉センター修繕	188万円
大野温泉センター道の駅指定に向けた整備	382万円
吉尾小学校井戸掘削工事	396万円



白岩地区排水路整備工事箇所(下地区)

人権擁護委員に推薦
井川 良一氏
(女島地区)
《プロフィール》
本町職員として、長期にわたり奉職され、平成23年3月に総務課長を最後に退職。



人権擁護委員に推薦
濱田 辰喜氏
(井牟田地区)
《プロフィール》
平成21年4月から人権擁護委員として委嘱され現在1期目。



【人事】

第7回臨時議会

平成23年度第7回臨時議会は11月22日招集され、1日間の会期で開催した。

上程された議案は、芦北町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正、熊本県市町村総合事務組合の地方公共団体の数の減少及び規約の一部変更、女島活力推進センター(仮称)建設工事の請負契約の締結をはじめ黒岩地区、市野瀬地区の飲料水供給施設事業補助金1,485千円を追加する平成23年度一般会計補正予算が慎重審議の結果、全会一致で原案のとおり可決した。



改修予定の黒岩上組飲料水供給施設

一般質問

杉迫地区飲料水供給施設の改良と援助の強化を！



坂本議員

質 杉迫地区飲料水供給施設は、現在、大雨時に赤泥色に濁る井戸の設備を使っている。町は非衛生的な家庭用水を利用し生活している地区住民の現状を把握しているのか。

答 上下水道課長

町が直接管理する施設ではないので、現状を把握した上で問題点の改善方法等について助言を行っている。

質 住民が安心して生活できる水道水にして欲しいが如何か。また、早急に濁った水の水質検査をして欲しいが如何か。

答 上下水道課長

現在のところ、地元からの要望はあっていない。

質 大雨時の濁る水が取水口に入らないように整備をして欲しいが如何か。

答 上下水道課長

区長から施設に関する要望等があれば、調査・検討を行う

た上で、要件を備えたものについては助成を行っている。

少子化対策及び子育て世代への支援について

質 少子化対策の一環として、出産祝い金を交付する制度を確立して欲しいが如何か。

答 町長

平成17年度まで、子宝祝い金を支給していたが、少子化対策としての効果が確認できなかつたので、現在は、子ども医療費助成を実施している。

質 子育て支援の一環として、未就学児を持つ家庭に対し、町内商店全てで利用可能な金券を交付する考えはないか。

答 町長

不公平による反発がないように、未就学児に限らず、全町民を対象にした制度を考えていかなければならないが、多大な財政負担と事務負担を

生じるので、現時点では困難と考えている。

質 子ども医療費に対する助成を18歳まで引き上げる考えはないか。

答 町長

高校3年生まで対象とすべく、すでに本年度の4月から検討し、事務を進めている。

地域間交流スポーツグラウンド観客席について

質 地域間交流スポーツグラウンドに観客席を整備して欲しいという声が多い。急いで整備すべきだと思うが如何か。



地域間交流スポーツグラウンド

答 生涯学習課長

芦北町軟式野球連盟からの要望もあっているので、現在、設置可能か検討中である。

水俣病特措法における対象外地域被害者の救済について

質 環境省は12月時点で水俣病申請状況を見たと上で締切日を判断している。町長は、現状で申請を打ち切ることに対してどのように考えるのか。

答 町長

本町としても、すでに県に対し町長の意見として、可能な限りの延長を希望する旨を表明している。

質 県に対し、対象外区域での水俣病の説明会及び相談会等を開くよう要請すべきだと思うが如何か。

答 住民生活課長

状況を見ながら適宜開催を計画したい。基本的には、全住民を対象に周知を図り実施したいと考えている。

一般質問

34haの山林寄附の詳細を問う！



川尻議員

平成22年11月に約34haの山林を町への寄附申し出があった。平成22年度一般会計歳入歳出決算の附属書類の一つである「財産に関する調査」への記載のみで、町議会に何ら報告もなかった。

質 寄附の申し出から受け入れまでの経過を詳細に明らかにされたい。

答 町長

平成22年10月に寄附したいとの話があり、11月に2回の現地調査と登記簿等の権利関係の調査を行った。

答 総務課長

山林としての資産価値・町有林として効果的な管理が出来ること。権利関係も問題ないので、平成22年11月11日に正式に寄附申し出の提出を頂き、同年12月17日に所有権移転登記を完了した。

質 町民の間でもいろいろと話題になっているが寄附申し出の理由は何だったのか。

答 総務課長

町有林などとして管理していただきたいとの理由である。

質 9月議会決算資料の「財産に関する調査」に記載したのみで何ら説明をしなかったのはなぜか。

答 総務課長

今回の寄附は、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得や地方自治法に規定された負担付寄附に該当しないと判断したので説明はしなかった。

質 34haもの資産であり資産価値も相当あると思う。議会に報告し、町民に周知して感謝の意を表すべきではなかったのか。

答 町長

別に他意は無い。これまでもそうしていた。自治法上も決算時に添付する資料で済むと考えた。通常の報告として「広報あしきた」で知らせている。

質 34haの資産価値、評価額はどうなるのか。また、管理費はいくらになるのか。

答 農林水産課長

財団法人日本不動産研究所の全国平均価格を参考に行った。土地が1,411万円。立木が2,670万円である。一部に100年を超える銘木もあるので評価額よりも高くなると思う。40年を超える山林であり、枝打ち、間伐がかからないため通常の維持管理で良いと思う。

毎定例議会での行政報告の実施を要求する

質 定例議会において、本町は行政報告が実施されていない。閉会中の3ヶ月間の行政執行上の重要な事件について、その概要や処理経過などについて報告する町村が多い。行政報告を実施する考えはないか。

答 町長

どの程度、また、どういう性格のものを行政報告の中に

盛り込むか、詰めがあるので議長と相談したい。

湯浦温泉センター改築の基本構想は

質 老朽化した湯浦温泉センターを改築することになった。町民に親しまれてきた温泉であり、地区住民は勿論、町民の声や心が反映した施設とすべきである。町長としての改築の基本構想はどうか。

答 町長

地元住民をはじめ気軽に利用出来る施設が良いと考えている。計画に当たっては、地元説明会を開催する中で、現施設の性格を引き継ぐべく建替と考える。



湯浦温泉センター

一般質問

御立岬公園の整備と改善策はどうする！



寺本議員



御立岬公園（シンボル広場周辺）

御立岬公園の開園から20年余が経過している。開園後約10年程度は来園者も順調に推移していたが、長引く経済不況や少子高齢化の社会的要因及び施設のマンネリ化等により来園者が減少し、公園運営に影響を与えている。魅力的な公園になるよう整備及び改善が必要な時期と思う。

魅力的な公園になるよう整備できないか

質

御立岬公園は、桜・ツツジ・サツキ・ヤブツバキなどや四季折々の草花により、多くの方々に健康保養基地として癒しの場を提供している。今後、さらに公園の一部を花公園に整備し、魅力的な公園に再生する考えはないか。

答 町長

スイセン園は、精力的に管理し、県下有数の見所を目指したい。
パターゴルフ周辺など他の広場は広範囲であるので、有限会社御立岬の役員とも話し合い、再生対策は周回な計画の中で行いたい。また、やるべきところはすぐに着手したい。

温泉センター食堂の充実と新たなメニュー開発は

質

御立岬温泉センターの食堂は、客の減少などにより、いろいろと苦慮されながら運営されている。食堂の充実を図り、魚料理など客のニーズに合ったメニュー開発に努める考えはないか。

答 商工観光課長

現在、有限会社御立岬では新たなメニュー開発を目指し、ふるさと雇用事業を活用しながら模索されている。また、町内外の優良飲食店業者のテナントも視野に入れ検討されている。

みかんの家の改善策はどうする

質

みかんの家の利用者が経営縮小により大幅に減少しているが、将来にわたり現状のままか、将来的にさらなる改善策の考えはないか。

答 商工観光課長

みかんの家は、今のところ団体の研修やイベントのレセプション等に利用されている。また、厨房ではオリジナルアイスを製造されている。今後の活用策としては、風呂づくりなどの伝承遊びの場や温泉塩を有効活用するための施設として検討したい。

なお、宿泊施設としての許可は取っていないが、有効活用できるのであれば、許可の取得も考えていきたい。



みかんの家

一般質問

平成24年度、公民・歴史教科書採択の経緯を問う！



林田議員

平成24年度から使用される中学校教科書が決定した。今回の採択は平成18年に新教育基本法が制定し初めてであり、その目標の一つである「伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛する」が教科書に反映されているかがポイントとなった。

質 教科書が採択された経緯は。

答 教育長

まず教科書研究員が選定し、それから選定委員会、さらに各教育委員会で審議を行い、最後に、県の条例で規定されている採択地区（芦北、津奈木、水保市）の教育長3名で設置した芦北地区教科用図書採択協議会で決定した。

質 新しい歴史教科書をつくる会が推薦する新教育基本法を反映しているとして、横浜市をはじめ全国で409校、私立でも21校が採択した。また、熊本県教委と熊本市においては「生徒に考えて欲しい題材が多数取り上げられている」、「教師の教材研究や生徒の学習に役立つ」などとして副教材に決定した。

芦北町は副教材に使用する考えはないか。

答 教育長

副教材については教育委員会で採択することが出来るので、今後十分な審議を行い結論を出す。



新・中学校教科書

家庭教育の支援をどう取り組むのか！

新教育基本法では「親は子の教育について第一義的責任を有する」として家庭教育が重視された。また、親が学ぶ「親学」の取り組みも始まった。平成22年一般質問の答弁で、くまもと家庭教育10か条の認知度を図り、家庭教育支援委員を活用するとあった。

質 家庭教育を重視するために家庭教育支援委員をどう活用しているのか。

答 教育委員長

現在1名で保護者向けの家庭教育講座の講師や保護者、教職員の相談、また家庭教育に関する情報誌も保護者向けに配布している。勤務数は1ヶ月13日程である。

質 さらになる家庭教育への取り組みは。

答 教育委員長

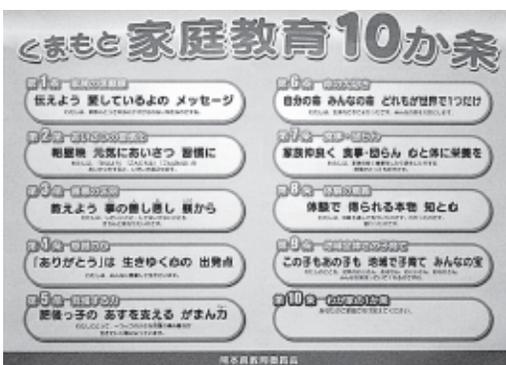
さらなる周知と保護者への

教育支援を強化する。個別な対応として県のスクールワーカーの活用、町では不登校支援員を充実させている。

質 くまもと家庭教育10か条は、芦北町の全家庭に広めるとあったがどうか。

答 教育委員長

くまもと家庭教育10か条と、早寝早起き朝ごはん運動を柱として、家庭教育の重要性の啓発を図っている。全校には学校応援団も組織させてある。また、今年度から論語の素読も取り組んでいる。



議会のうごき

- 10月19日 総務常任委員会視察研修(21日まで)
(岩手県紫波町・宮城県蔵王町)
- 31日 熊本県町村議会議長会理事・事務局長合同会議
- 11月 2日 熊本県町村議会議員研修会
- 7日 TPP緊急要請活動(東京・首相官邸ほか)
- 9日 熊本県町村議会議長会広報研修会
- 10日 議会広報特別委員会視察研修(佐賀県有田町)
- 11日 南九州西回り自動車道熊本県建設促進期成会
後期要望活動(国土交通省九州地方整備局)
- 16日 町村議会議長全国大会(東京・NHKホール)
- 〃 文教厚生常任委員会視察研修
(18日まで)(沖縄県読谷村・中城村)
- 22日 議会運営委員会 第7回臨時議会
- 25日 水俣芦北広域行政事務組合議会
- 28日 南九州西回り自動車道熊本県建設促進期成会
後期要望活動(29日まで)(国土交通省ほか)
- 〃 建設経済常任委員会視察研修(30日まで)
(南大阪食肉市場・岡山県水産研究所)
- 12月 4日 熊本県町村議会議長会理事会
- 8日 議会運営委員会・総務常任委員会・
文教厚生常任委員会
- 9日 全国町村議会議長会理事会・
互助会理事会(10日まで)(東京)
- 15日 第8回芦北町定例会(議案審議)
- 16日 〃 (一般質問)
- 全員協議会 広報特別委員会
- 21日 宮城県大和町議会視察研修来町

宮城県大和町議会から視察来町



平成23年12月21日、宮城県大和町議会から視察研修のため訪問され、藤井議長と宮尾議会運営委員長が対応しました。

今回の視察は「議会運営について」の研修で、常任委員会及び議会運営委員会の構成や一般質問の議事日程などについて、両町の現状や運営方法等を比較しながら活発に質疑応答が行われました。

傍聴に来てください。



次回は3月初旬からの予定です。
傍聴は、ルールさえ守っていただければ誰でもできます。

編集後記



2011年の国内10大ニュースの段突1位に東日本大震災と東電福島第一原発事故があげられます。

当日、テレビでのそのすさまじい映像がまだ脳裏からはなれません。あれから10カ月何一つ進まない原発処理問題。被災された方々は今なお仮設住宅に住み、原発周辺は今後数十年、数百年と故郷に住めない事を思うとその苦しみは察して知るべしである。

地震も津波も原発被害も学者や政治家が「想定外」という言葉を発しましたが、おごりそのもので言語道断、現実起きたことで正に人災そのものです。今後も決して絶対の安全はありません。政治によって進まれた原発、人間がコントロールできず、制御不能なものを今後推進すべきではありません。

本年はより良き年になりますようお祈りいたします。
(平松)

議会広報特別委員会

委員長	宮内道則
副委員長	平松洋一
委員	川尻成美
〃	宮尾秀行
〃	元山秀志
〃	林田耀宏

